

平成26年度（平成27年度実施）個別施策評価シート

建設産業委員会

評価する個別施策	新たな観光資源の掘り起こし
----------	---------------

項目別評価 ※評価欄の該当項目に○印を付け、判断理由・評価コメント欄は必ず記入してください。

評価項目	評価基準			判断理由・評価コメント	
	点数	チェック	評価点		
個別施策の実現に向けて順調か	概ね順調	76~100		0	根本的に、この施策の目的は観光ではなく、地域おこしであるため観光で一括りにしてやることではない。
	どちらかといえば順調	51~75			
	どちらかといえば遅れている	26~50			
	遅れている	0~25	○		
構成する事務事業は、個別施策を実現するために有効か	個別施策実現のために必要な内容が不足していないか				新たな観光資源の掘り起こしを、地域おこしの視点ではなく、観光の視点で行うことが不足している。
	無駄な事業・内容はないか (不要な事業、類似事業を含む)				無し
	その他コメント				無し
施策の今後の方向	注力すべき事業・内容はあるか。どのように改善するか (事業自体はあるが、改善すべき内容を記載。委託も。)				この事業の事務事業評価の目的に記載されている“掘り起こした地域資源・魅力を新たな観光資源として活用し、市内にある他のスポットと結びつけて、回遊性の向上を図ること”は、飛躍しすぎていると思う。地域おこしとして考えたほうがいい。
	追加すべき事業はないか (事業自体無い、あるいは、不足している内容を記載)				新たな観光資源を発見する・創り上げる事業を、観光の視点で行うこと。
	廃止すべき事業・内容はあるか				無し
	その他コメント (不要だが廃止しない場合の理由、などを記入)				<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源や地域の魅力を発掘し、地域の人たちが盛り上がり、広くPRしていくことで地域への愛着が深まっていくことは非常に良いことであるが、発掘したものは必ずしも観光に結びつくとは限らない。しかし、地域おこしとしては必要な事業である。 ・新たな観光資源の掘り起こしは、全市民共通の認識にしたい。
総合コメント	ふるさと新発見事業は、地域おこしの視点で継続的に行っていただきたい。しかし「新たな観光資源の掘り起こし」は、それとは別の“観光の視点”事業として新たに行うこと。そして全市民の共通認識として行えるような取り組みを強く望む。				